

児童ら30人 舞に挑戦

大島衣恵さん(右)らから指導を受けながら、舞に挑戦する子どもたち(福山市松浜町で)



子どもたちに伝統芸能に触れてもらおうと、福山市松浜町のリーデンローズで3日、「お能で遊ぼう！」が開かれ、児童ら約30人が、舞などに挑戦した。

指導したのは喜多流大島家の能楽師、大島衣恵さん(34)と能楽講師の文恵さん(31)、紀恵さん(28)の3姉

妹。桃の園をつかさどる女神が登場する「西王母」をテーマにした紙芝居を読み聞かせ、舞を披露するなどした。

続いて子どもたちはリズムを取りながら謡や太鼓の練習をしたり、扇を手にしてすり足など舞の所作を繰り返したりした。私立福山

暁の星小4年佐藤佑哉君(9)は、「舞は初めてだけど、楽しめた」と声を弾ませていた。

衣恵さんは、「まずは遊び感覚で始めて、気軽に伝統芸能に親しんでほしい」と話していた。

09/05/04 読売新聞

back